



# こども教育学だより

鈴鹿大学こども教育学部通信 03号

## 初めての成績・夏休み

期待と少しの不安の中、初めての成績発表に臨みました。すべての科目がよい成績でほっとする人、思うような評価が得られなくて沈み込む人……。教員からは各学生に示されたGPA（総合成績評価指数）の見方を聞きました。全科目の評価が仮に「秀（90点以上）」だと4.0、「可（60点以上）」だと1.0、皆が3.0以上を目指すとうと、今後への意欲につなげました。（田口鉄久）



成績発表・悲喜こもごも（8/20）

いよいよ9月20日から後期が始まりました。こども教育学部1期生の皆さんは、夏休みの貴重な2カ月を、講習や研修、アルバイト、旅行など、ふだんなかなかできないことを有意義に過ごされたようです。夏休みを振り返る3号をご覧ください。私は先輩訪問してきました。養護教育学専攻には、その前の専攻科と短期大学の伝統を引き継いでいます。中井先輩は、小学校の養護教諭として「健康おみくじ」「こころの天気」などを掲示し、内科的処置カードもバイタルを複数書けるように工夫し、意欲的な取り組みをされていました。（川又俊則）



中井先生（専攻科修了）

## 関連話題

### 東海学校保健学会優秀演題賞

専攻科健康生活学専攻2年（学部4年と同等）に在籍する田野さんが、愛知県の日本赤十字豊田看護大学にて行われた第60回東海学校保健学会大会（9月2日）にて、18の発表のなかからわずか4題にしか与えられない優秀演題賞を「小学校における児童虐待の早期発見に向けた取組－養護教諭の活動を中心に－」という発表で受賞されました。彼の論文指導は大野泰子・川又俊則で担当しています（修了研究Ⅱ）。本学部でも4年生になり、卒業論文作成にあたっては、この学会大会で発表し、優秀演題賞を得ることを目指したいですね。なお、来年の同学会は、平成30年9月15日（土）本学にて開催されます。（川又俊則）



### ランニングバイク体験 子育てイノベーション研究センター

学校法人 ひかり学園 白子ひかり幼稚園のご協力を得て、9月5日（火）子育てイノベーションセンター主催 三重県高等教育機関魅力向上委員会補助金事業「ランニングバイク体験会」を開催。体験会の前に、約160名の園児さんの前で、プロライダーによるデモンストレーションを披露。迫力ある演技を楽しんでいただきました。その後、年中児クラスのみなさんにランニングバイクを体験していただきました。プロテクターを付けている時に「自転車怖い！」と言って泣いていた園児さんも数分で直ぐに慣れ、嬉しそうにお友達と園庭を走り回っていました。この日は、留学生を含むボランティア学生の活躍もあり、短時間でヘルメットやプロテクターの装着が完了！その分、しっかり練習をしてもらうことができました。感謝！ 私たちは、これからもランニングバイクを持って鈴鹿市内の園を訪問します。（榎原尉津子）



## 8, 9月トピックス

### 行事報告



8月6日（土）オープンキャンパス

### 日本赤十字救急法救急員講習（9/11～13）

3日間、本学へ日本赤十字社の講師3名に来ていただき、赤十字救急法救急員講習会が行われました。

こども教育学部では、幼児教育学専攻・養護教育学専攻ともに、将来こどもの教育に関わる資格取得を目指しています。

大切なこどもの命を預かる教育現場において、急な体調不良や災害、事故などが起きたとき、救急対応の知識と技術を身につけておくことは、非常に大切なことです。座学・実技を盛り込んで3日間、みっちり頑張りました！

AEDや心肺蘇生を含む一次救命処置や、三角巾を用いた傷の手当て、救護運搬などの実技もしっかり学びました。そして最終日には、実技・学科の検定を経て「救急員」の資格認定証が授与されました。

この資格をもって、これからの実習やボランティア活動などで活かしたいと思います。

鈴鹿大学では、このような資格が学内で取得可能です。学生自身のさらなるステップアップができるよう、全力で応援します。

（小川真由子）



実技をがんばっています



資格認定証授与

### 韓国で学んできました

イメージキャラクター  
よろこびちゃん



養護教育学専攻の古川です。私は夏休みの2週間、鈴鹿大学協定校・韓国仁川大学が主催している「仁川サマープログラム」に参加しました。写真はその時のネームプレートと修了証書です。言葉や食文化などの様々な不安はありましたが、他学生や仁川大学生の人たちと韓国語の授業や旅行では経験できない韓国の魅力を体験でき、充実した日々を送ることができました。とくに韓服を着て、景福宮に行けたことはとても印象深く、ドラマの中にいるように思えました。今回の経験をこれからの大学生活にいかせればと思います。



### あとがき



平成29年9月30日発行

鈴鹿大学こども教育学部通信 03号

8月のオープンキャンパスも多くの高校生に来ていただき、こども教育学部の紹介を在校生や教職員から伝えることができました。そういえば、私たち教員も、先日、リフレッシュの会を開きました。ある先生の奥様が経営されている素敵なカフェです。教員も笑顔で一丸となって、こども教育学部の1回目の後期がスタートです。（TK）